|  |  |
| --- | --- |
| チーム名 | 団体名 |
| **応募書類は本選終了後，公開されます．個人情報，メンバー写真等を載せないでください．****＊チーム名の由来****＊チームの紹介****＊チームのアピールポイント****＊チームサポートの希望理由（希望しない場合は空欄）** |

チーム紹介用紙　　　　　　　第１７回レスキューロボットコンテスト　　　　　　　ページ　２／

|  |  |
| --- | --- |
| チーム名 | 団体名 |
| **＊レスキュー活動上の特徴**（図などを使ってわかりやすく書いてください） |

レスキュー紹介用紙　　　　　第１７回レスキューロボットコンテスト　　　　　　　ページ　３／

|  |  |
| --- | --- |
| チーム名 | 団体名 |
| 第号機 | ロボット名（フリガナ） | ロボットの構成 |
| 移動台 | 基地台 | 受動台 |
| **＊ロボットの重要な機能**（箇条書きで２つ，具体的に示してください）・・ |
| **＊ロボットの概要**（図などを使ってわかりやすく書いてください） |

ロボットアイデア用紙　　　　第１７回レスキューロボットコンテスト　　　　　　　ページ　　／

**参加申込書記入に関する留意事項**

**○一般的な事項**

・参加申込書のチーム紹介用紙とロボットアイデア用紙は，競技会終了後公開する予定です．

・レスコン公式ウェブサイト http://www.rescue-robot-contest.org/forTeam/16th-contest にて第１６回出場チームの応募書類を公開しています．
HOME＞第16回＞第16回/書類審査＞第16回/書類審査/応募書類公開
（注：公開している応募書類には今回の募集要項や規定に適していない書類もあります．記入に際しては，今回の募集要項，規定，ならびにこの留意事項を厳守してください．）

・文字や図などが判読できるように十分留意してください（特にスキャナで読み込む場合）．原則として，CD-RまたはDVD-Rに書き込まれたファイルを元に審査いたします．

・チーム名やロボット名は，公序良俗に反しないように命名してください．また，ウェブページやチラシ・ポスターなどをコンピュータで作成するため，特殊な文字は受け付けることができません．また，チーム名やロボット名は原則として申し込み後の変更はできません．ただし，実行委員会が不適当と判断した場合は変更をお願いする場合があります．

**○チーム情報用紙（moushikomi17hyoshi.xlsx）**

・「入力用」シートを開き，必要事項をもれなく入力してください．印刷する場合は「印刷用」シートを印刷してください．

・チーム情報用紙はエクセル形式のままCD-RまたはDVD-Rに書き込み提出してください．チーム情報用紙（１ページ目）をチーム紹介用紙（2ページ目以降）などと同じファイル形式にしないでください．

・**チーム名は１０文字以内，フリガナで２０文字以内とし，呼びやすい名前にしてください．**

・団体名は，（所属団体名）のみ，または（所属機関）（所属団体名）で構成してください．後者の例は，「○○大学 △△研究会」，「○○高校 ××学科」です．「○○大学 △△学部 ××研究会」のような三つ以上の所属が並ぶことは認めません．また，教育機関については，工業高等専門学校は「高専」，高等学校は「高校」と表記してください．機関名，部署名，団体名などの区切りには半角スペースを用いてください．

・「所属」に会社名や学校名を書く場合は所属部署や学科までご記入ください．

・キャプテンは原則としてコンテスト終了まで変更できません．

・教育機関所属のチームの場合，必ず教職員をチーム責任者として登録してください．

・年齢は申し込み時点の年齢を記入してください．

・チームへの連絡は連絡先に選択されたキャプテンおよびチーム責任者を通して行います．電子メールによる連絡を主としますので，連絡先に選択された方の電子メールアドレスを正確にご記入ください．どうしてもメールが利用できない場合は，必ずFAX番号をご記入ください．

・チームで共有するメールアドレスを利用する場合には，キャプテンのメールアドレスとして記入してください．

・キャプテンおよびチーム責任者に連絡がつかない場合、第2連絡先に連絡します．

・第2連絡先はチームメンバーである必要はありませんが，必ず連絡がつく方としてください．

・携帯電話のメールアドレスをキャプテン・チーム責任者および第2連絡先の電子メールアドレスとして登録することはできません．

・採択された場合，連絡先に選択されたキャプテンおよびチーム責任者の電子メールアドレスがチーム連絡用のメーリングリストに登録されます．

・チームから実行委員会へ電子メールで連絡する場合は，参加申込書に記載されたキャプテンまたはチーム責任者の電子メールアドレスから連絡するようにしてください．

・電話連絡は基本的に平日の昼間（９時～１７時まで）に行いますので，キャプテンまたはチーム責任者の電話番号は，その時間帯に連絡できる番号をご記入ください．

・緊急連絡用携帯電話番号は，競技会の直前などの緊急連絡に使いますので，チームに至急連絡の取ることのできる番号を書いてください．都合により異なる方の電話番号を記入する際には，その方の氏名を併記してください．

・応募時に記入した住所等に変更が発生した場合は早急に実行委員会までご連絡ください．

・予選会場の第1希望、第2希望をそれぞれ選択してください．ただし，予選会場にはそれぞれスペース等の都合によりチーム数の上限がありますので，上限に達した場合は書類選考順位に基づいて予選会場が割り当てられないことがあり，その場合は本選にも出場できません．なお，第2希望として「第1希望会場のみを希望」を選択することも可能ですが，第1希望会場がチーム数の上限に達した場合，予選・本選ともに出場できなくなります．

・貸与機器の借用を希望し，採択された場合，貸与機器等送付先に貸与機器を送付します．荷物の配送に必要な情報を記入してください．貸与機器以外の送付物がある場合にも貸与機器等送付先に送付しますので，機器貸与を希望しない場合も貸与機器等送付先を記入してください．

・チームサポートを希望する場合には、希望欄を選択してください．

・ロボットの機数を記入してください．なお，ロボットアイデア用紙の枚数（機数）と齟齬がある場合は，少ないほうの機数として扱います．

・予選・本選に向けて出発するときの最寄りの鉄道駅を記入してください．スケジュール策定の際の参考にいたします．鉄道以外の手段を用いる場合についても実行委員会としては最寄りの鉄道駅を基準といたしますので，ご了承ください．

・レスコンウェブサイト等からチームのウェブページへのリンクを希望する場合にはURLを記入してください．

**○チーム紹介用紙（この用紙:moushikomi17honbun.docx 1ページ目）**

・チーム紹介用紙には，チーム名の由来，チームの紹介，チームのアピールポイントを１ページ以内で書いてください．**１ページを超える内容やURL等で指定された内容は審査の対象外となります．**

・チーム名、団体名欄にはチーム情報用紙に記入のものと同一の名称を記入してください．

・チームサポートを希望する場合には、希望理由を記入してください。希望しない場合には空欄で結構です。

**○レスキュー紹介用紙（この用紙:moushikomi17honbun.docx 2ページ目）**

・レスキュー紹介用紙には，チームのレスキュー戦略，複数のロボットの連携方法，ロボット以外に使用する装置といったレスキュー活動上の特徴を１ページ以内で書いてください．**１ページを超える内容やURL等で指定された内容は審査の対象外となります．**実現の見込みのないアイデアを書かないでください．

・チーム名、団体名欄にはチーム情報用紙に記入のものと同一の名称を記入してください．

**○ロボットアイデア用紙（この用紙:moushikomi17honbun.docx 3ページ目以降）**

・ロボットアイデア用紙には，製作・出場するロボットについて記入し，ロボットの機数分（同一機種の場合も１機１ページ）を提出してください．

・チーム名、団体名欄にはチーム情報用紙に記入のものと同一の名称を記入してください．

・分離型も含め，規定に基づきロボットの「機」の単位を決め，１機ごとに１ページずつ作成してください．１機が複数台のロボットから構成されていてもかまいません．

・用紙が不足する場合は，該当ページをコピーして使用してください．

・**１機あたり１ページを超える内容やURL等で指定された内容は審査の対象外となります．**

・ロボット名は，１機ごとに異なる名前を付けてください．

・「ロボットの構成」欄には，ロボット１機を構成するロボットの台数を記入してください．ロボットが分離しない（１機＝１台）場合は，該当するロボットの分類の欄に「１台」とご記入ください．

・同一形式のロボットを２機以上出すときは，１機分（X号機とする）のみ１ページのロボットアイデア用紙にアイデアを書き，そのほかの号機のロボットアイデア用紙には『X号機と同じ』とだけ書いてください．

・「ロボットの重要な機能」欄には，各ロボットのアイデアにかかわる重要な機能を箇条書きで**２つ**書いてください．競技会で実現されていない場合はロボット検査で不合格となり，出場が認められません．図やイラストを併用してもかまいませんが，その場合，図やイラストのどの部分が重要な機能に該当するのか，わかりやすく記述してください．また，図やイラストを用紙の下半分の欄に記載する場合は，その旨を明確にしてください．

**認められる例（機能が具体的に示されている）**

・ダミヤンが触れる部分にゴムを巻きつけたアーム　・5自由度のカメラ

・電磁石でできた２号機との合体機構　・ばねを用いたガレキ除去機構

・マスタースレーブでの操縦　・ダミヤンを自動的に認識し画面上に表示

**認められない例（機能が抽象的に表現されている）**

・やさしく救出するアーム　・広く見渡せるカメラ　・他ロボットと合体したレスキュー活動

・スピード感あるガレキ除去　・迅速な救助を行う　・丁寧な操作ができる操縦桿

・「ロボットの概要」欄には，ロボットの形状や救出方法など，ロボットの全体像を書いてください．この欄に書かれた内容は，そのコンセプトが大幅に変わらない範囲内で変更が許容されます．ただし，実現の見込みのないアイデアを書かないでください．

・「ロボットの重要な機構」欄と「ロボットの概要」欄の間に引いてある横線の位置は上下へ変更してもかまいませんが，欄の順序を変えてはいけません．

・質問等は，連絡先E-mail　(office@rescue-robot-contest.org)にて受け付けます．ただし，回答に時間がかかる場合がありますので，応募に直接かかわる質問は応募締め切りの２週間前までにお願いします．